

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和6年4月19日(2024.4.19)

【国際公開番号】WO2021/230094

【出願番号】特願2022-521832(P2022-521832)

【国際特許分類】

C 0 9 J 1 7 5 / 0 8 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 9 J 1 8 3 / 0 8 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 9 J 1 3 3 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 9 J 1 7 5 / 0 6 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 G 1 8 / 1 6 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 G 1 8 / 2 4 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 G 1 8 / 1 8 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 G 1 8 / 1 0 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 G 1 8 / 4 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 G 1 8 / 4 4 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 G 1 8 / 6 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 G 1 8 / 4 8 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

C 0 9 J 1 7 5 / 0 8

C 0 9 J 1 8 3 / 0 8

C 0 9 J 1 3 3 / 1 2

C 0 9 J 1 7 5 / 0 6

C 0 8 G 1 8 / 1 6

C 0 8 G 1 8 / 2 4

C 0 8 G 1 8 / 1 8

C 0 8 G 1 8 / 1 0

C 0 8 G 1 8 / 4 2

C 0 8 G 1 8 / 4 4

C 0 8 G 1 8 / 6 2 0 9 5

C 0 8 G 1 8 / 4 8

20

30

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月9日(2024.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アルコキシシリル基含有ウレタンプレポリマー(A)を含むホットメルト接着剤であって、

前記(A)は、ジイソシアネート(i)、ポリエーテルポリオール(ii-1)、及びアルコキシシリル基と活性水素基とを含む化合物(a2)の反応で得られる化合物であって、室温で固体状の重合体であるホットメルト接着剤。

【請求項2】

前記(A)が、前記ジイソシアネート(i)、前記ポリエーテルポリオール(ii-1)、及びアルコキシシリル基と活性水素基とを含む前記化合物(a2)、並びに活性水素基

50

を有するアルコキシシラン (a 2 - 2) を反応させて得られる化合物である請求項 1 に記載のホットメルト接着剤。

【請求項 3】

前記 (A) が、前記ジイソシアネート (i)、前記ポリエーテルポリオール (i i)、及びアルコキシシリル基と活性水素基とを含む前記化合物 (a 2)、並びにポリエステルポリオール及び / 又はポリカーボネートポリオール (i i - 3) を反応させて得られる化合物である請求項 1 に記載のホットメルト接着剤。

【請求項 4】

前記ポリエステルポリオールが、結晶性脂肪族ポリエステルポリオールである請求項 3 に記載のホットメルト接着剤。

10

【請求項 5】

前記ポリカーボネートポリオールが、結晶性脂肪族ポリカーボネートポリオールである請求項 3 に記載のホットメルト接着剤。

【請求項 6】

シラン系接着付与剤 (B) を更に含有する請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載のホットメルト接着剤。

【請求項 7】

改質樹脂 (C) を更に含有する請求項 1 に記載のホットメルト接着剤。

【請求項 8】

アルコキシシリル基を含有する架橋触媒 (D) を更に含有する請求項 1 に記載のホットメルト接着剤。

20

【請求項 9】

請求項 1 に記載のホットメルト接着剤を含む製品。

30

40

50